



4月 茶道教室



森田先生 新谷先生

先生のご紹介

～プロフィール～

公益財団法人岡田茂吉美術文化財団 奈良支部 に所属され、文部科学省や各行政、教育機関が願う生涯教育の推進や、美育ボランティア（資格者）を養成し、美による情操教育に関心のある方々と力を合わせて、子どもから大人まで「生きる力」を支える豊かな心づくりに取り組んでおられます。茶道ボランティアはもとより、公共施設にお花をいけられたり、いけばなボランティアやフラワーセミナーもされています。1本の花を通して、その花の美しさを感じながら自分をみつめ、心が癒される場づくりを大切にされています。

ゆめぐみになって、楽しみにしていた行事の一つ、茶道教室に参加しました。初めての活動で緊張している様子の子ども達でしたが、気持ちを引き締めて参加する姿が見られました。講師の先生方に正しい姿勢、茶道具の名前、茶碗には正面があることなどを教えて頂き、初めて知ることに関心津々で話を聞いていた子ども達です。『抹茶』を見ると「うわあ～」と歓声が上がり、次回のお稽古ではお抹茶やお菓子をいただく体験をすることを聞き「楽しみ！！」と喜び姿が見られました。

茶道教室が終わると「あ～ときどきした！」と言いながら、背筋がぴーンと伸びる子ども達。終わった後も、少し緊張していましたが、茶道・いけばな教室を通して、子ども達の心の中に物を大切にする心や、おもてなしの心、綺麗なものを見て綺麗と感じる心が育つことを願い、心を落ち着けて過ごすひと時を大切に取組んでいきます。

今月のお花



つるきちょう

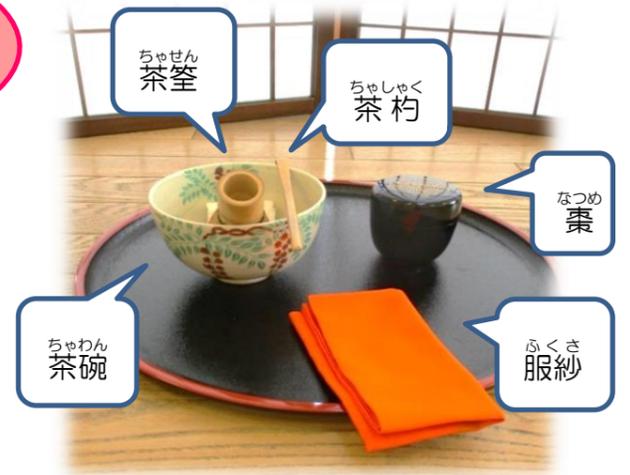
茶筥は生駒市の高山で昔から作られている伝統工芸品です



すずらん

茶道で使うお道具の名前を教わりました

盆手前



ちゃせん
茶筥

ちゃしゃく
茶杓

なつめ
棗

ふくさ
服紗

ちゃわん
茶碗

少し緊張しながら丁寧な作法を学びました



講師の先生に、盆手前を見せて頂きました。お茶を点てる時は、相手の方を大切に思う気持ちを大切にしたり、目や耳、鼻の五感を通して、感じとることが大切と教わりました

姿勢を意識し、立ち方・座り方を教わりました



～一年間よろしくおねがいします～